



能越自動車道の工事現場見学！ ～次世代を担う学生が現場で学ぶ!!～

★金沢河川国道事務所では、能越自動車道 七尾氷見道路事業【七尾IC(仮称)～七尾城山IC間 延長3.2km・七尾大泊IC～富山県境間 延長1.1km 計4.3km】の平成26年度の開通を目指して工事を進めています。

★金沢大学 理工学域環境デザイン学類3年の生徒約80名が、普段教室の授業では学べない現場の作業や技術を体感し、土木技術に関する知識と理解を深めることを目的に、能越自動車道で最も長い橋梁となる城山高架橋(橋長835m)にて工事の現場見学会を行います。

【見学会の概要】

日時：平成26年8月6日(水) 14:00～(約1時間)

場所：城山高架橋上部その1, その2, その3工事現場
(七尾市小池川原町～矢田町)

参加者：金沢大学 理工学域環境デザイン学類3年生 約80名

【見学箇所・内容】

- ・PC箱桁製作工の現場見学
- ・PC(プレストレスト・コンクリート)橋の原理

城山高架橋の橋上に登って施工状況見学の他、橋梁技術、橋梁が出来るまでの作業工程についてご説明します。



城山高架橋上部その1工事の状況

お問い合わせ先

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 (事業に関するお問い合わせ・取材のお申し込み)

事業対策官 北村 一成

電話：076-264-8575 (直通)

F A X：076-233-9631 (直通)

※番号通知設定でお掛け下さい。

※取材を希望される方は、工事現場内のため、事前に問い合わせ先(金沢河川国道事務所)までお申し込み下さい。

平成26年8月6日(水)

城山高架橋現場見学会 位置図



七尾氷見道路

七尾氷見道路は、能越自動車道の一部を構成し、七尾市八幡「七尾IC(仮称)」～富山県氷見市大野「氷見IC」に至る、延長28.1kmの高規格幹線道路網です。

重要港湾七尾港・国際拠点港伏木富山港へのアクセスが強化される他、国道160号の事前通行規制区間等の迂回路としても期待されます。

完成予想図



七尾IC(仮称)から七尾城山ICを望む

